



白夜

宮坂静生



喰はされし肉青春は白夜かな
国境に寝ねし白夜のリユートの音
デモ崩れ蝶^ちヶ岳^よへ攀^{のぼ}りてケルン積み
初恋やケルンに置きし石の新^{さら}
われ積みし十九歳のケルン天に置き
麦熟^うらし鳴き立て穂麦火が付くよ

麦熟らしーよしきり



菱殖ゆる音ききに来よここ信濃
蝶番きよきよと忍び音明易し
戦車にはあらず虎刈り麦刈機
青枇杷の葉陰に潜み菩薩貌
独裁者金魚の餌は忘れざる
生きたいと幼泣き出す地下酷暑
和^{松山}田茂樹旧邸龍の髯青し
八十年は道草といふ薄暑